



2025年11月12日

上場会社名	株式会社キャンディル	上場取引所	東
コード番号	1446	URL	https://www.candeal.co.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名) 林 晃生	
問合せ先責任者	(役職名) 取締役	(氏名) 小澤口 信行 (TEL) 03-6862-1701 (代)	
定時株主総会開催予定日	2025年12月23日	配当支払開始予定日	2025年12月8日
有価証券報告書提出予定日	2025年12月22日		
決算補足説明資料作成の有無	: 有		
決算説明会開催の有無	: 有	(動画配信のみ)	

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高			営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%		百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	13,860	4.8		420	17.1	417	19.1	196	42.3
2024年9月期	13,224	7.4		359	△20.6	350	△20.7	137	△38.6

(注) 包括利益	2025年9月期	178百万円(22.8%)	2024年9月期	145百万円(△35.3%)
----------	----------	----------------	----------	-----------------

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	21.23	21.17	6.8	6.7	3.0
2024年9月期	14.96	14.91	5.0	5.7	2.7

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年9月期	百万円 6,282	百万円 2,961	% 47.1	円 銭 319.72
2024年9月期	6,134	2,799	45.6	303.42

(参考) 自己資本	2025年9月期	2,961百万円	2024年9月期	2,799百万円
-----------	----------	----------	----------	----------

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	418	△92	△315	1,626
2024年9月期	377	△74	△303	1,616

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年 9 月期	—	4. 00	—	4. 00	8. 00	73	53. 5	2. 7
2025年 9 月期	—	0. 00	—	8. 00	8. 00	74	37. 7	2. 6
2026年 9 月期(予想)	—	0. 00	—	10. 00	10. 00		46. 3	

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	8.2	480	14.1	460	10.2	200	1.8	21.59

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年9月期	10,734,200株	2024年9月期	10,734,200株
2025年9月期	1,470,500株	2024年9月期	1,507,300株
2025年9月期	9,249,281株	2024年9月期	9,218,680株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績（2024年10月1日～2025年9月30日）

(1) 個別経営成績 (％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年9月期	1,238	12.3	158	28.1	148	32.1	84	51.8
2024年9月期	1,103	△5.2	123	△42.8	112	△44.9	55	△53.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	9.18	9.16
2024年9月期	6.07	6.05

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年9月期	3,886	2,456	63.2	265.22
2024年9月期	4,080	2,406	59.0	260.78

(参考) 自己資本 2025年9月期 2,456百万円 2024年9月期 2,406百万円

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(収益認識関係)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用環境・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな景気回復の動きが見られました。一方、円安基調を背景に原材料価格の上昇、またそれに伴う人件費や物流費の増加などにより、厳しい経営環境に直面しております。家計においては、雇用・所得環境の改善の影響を受けて個人消費には持ち直しの動きが見られるものの、物価上昇の継続により実質賃金は継続的に減少しており、今後の個人消費への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。加えて、世界経済におきましては、米国政府の通商政策の不透明感や中東情勢の緊迫化など、先行きについては引き続き注視が必要な状況であります。

建設業界としては、慢性的な技術者不足に加え、建設資材価格や労務費といった建設コストの高騰、時間外労働の上限規制への対応課題など、引き続き厳しい事業環境が続いております。

他方、当社グループ事業に関係の深い住宅業界におきましては、実質賃金は停滞し住宅価格は上昇している中で、国土交通省発表による2024年10月～2025年9月累計の新設住宅着工戸数は、戸建てが前年同期比94.7%、分譲マンションが前年同期比84.4%、住宅市場全体としては前年同期比93.4%と減少傾向で推移いたしました。商環境に関しましては、物価上昇の継続による個人消費への影響に懸念はあるものの、インバウンド需要の拡大などにより、民間の非住宅投資も増加傾向で推移しており、総じて堅調に推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループは「世界に誇れる独創的建物サービスで社会と感動を分かち合う」という理念に基づき、「全ての建物に“キャンディル”」というビジョンを実現すべく、持続的な事業の成長とさらなる企業価値の向上を目指して、激しく移り変わるお客様のニーズや時代の変化に寄り添いながらサービスの拡充に取り組み、住宅関連・商業施設関連サービスの売上拡大に努めてまいりました。

物価の上昇や人材獲得競争の激化などの厳しい経営環境の中、当社グループは受注単価の上昇に努めたこと、また採用活動の強化や協力会社網の充実による労働力確保を図り、着実に市場の需要を取り込んだことにより、全てのサービスが堅調に推移し、連結会計年度としては過去最高の売上高を更新いたしました。また、人的投資やシステム投資などの成長投資により販管費は増加いたしましたが、売上総利益の伸長により、各段階利益は増加いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は13,860,556千円（前年同期比104.8%）、営業利益は420,645千円（前年同期比117.1%）、経常利益は417,480千円（前年同期比119.1%）、法人税等調整額を△51,102千円計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は196,374千円（前年同期比142.3%）となりました。なお、当社グループでは過去の組織再編及びM&Aの実施に伴い発生したのれん償却費を販売費及び一般管理費に192,223千円計上しており、これを加えたのれん償却前経常利益は609,704千円（前年同期比112.4%）、のれん償却前親会社株主に帰属する当期純利益は388,598千円（前年同期比117.7%）となりました。

当社グループは、建築サービス関連事業の単一セグメントとしておりますが、サービス区分別の状況は以下のとおりであります。

① リペアサービス

当連結会計年度におけるリペアサービスの連結売上高は4,493,276千円（前年同期比102.6%）となりました。

戸建向けリペアの売上高は、当連結会計年度の6ヵ月前の期間の新設住宅着工戸数（主に住宅引渡し直前に提供するサービスであり、戸建住宅の着工から竣工までの平均期間を考慮）が減少している影響を受け、受注件数は減少いたしましたが、受注単価が上昇し、3,551,368千円（前年同期比103.0%）と前年同期並みで推移いたしました。集合住宅向けリペアの売上高は、延べ人工数は減少したものの、値上げ効果による案件単価の上昇に加え、生産性が向上したことにより、941,907千円（前年同期比100.8%）となりました。

② 住環境向け建築サービス

当連結会計年度における住環境向け建築サービスの連結売上高は4,148,138千円（前年同期比106.5%）となりました。

定期点検の売上高は、実施件数の増加により、1,687,901千円（前年同期比107.5%）となりました。小型修繕、各種施工、検査、コーティングの売上高は、需要を着実に取り込んだことにより集合住宅の検査受注が増加した結果、2,246,178千円（前年同期比111.7%）と伸長いたしました。リコール対応の売上高は

214,058千円（前年同期比68.1%）となりました。

③ 商環境向け建築サービス

当連結会計年度における商環境向け建築サービスの連結売上高は4,551,289千円（前年同期比106.7%）となりました。

商環境向け建築サービスは主に商業施設などの内装工事、家具組立て、揚重を提供しておりますが、商環境市場の需要堅調による店舗・商業施設、ホテル、医療施設、オフィスなどの大型内装工事案件の増加により、増収となりました。

④ 商材販売

当連結会計年度における商材販売の連結売上高は667,852千円（前年同期比97.6%）となりました。

商材販売は主にリペア材料やメンテナンス商材を販売しており、前年同期並みで推移いたしました。

（2）当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

（総資産）

当連結会計年度末における資産合計は6,282,008千円となり、前連結会計年度末に比べ147,747千円の増加となりました。

流動資産は3,937,226千円となり、前連結会計年度末に比べ261,272千円の増加となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が171,301千円増加したことなどによります。

固定資産は2,344,781千円となり、前連結会計年度末に比べ113,525千円の減少となりました。これは、主にのれんが192,223千円減少したこと、繰延税金資産が59,225千円増加したことなどによります。

（負債）

当連結会計年度末における負債合計は3,320,207千円となり、前連結会計年度末に比べ14,436千円の減少となりました。

流動負債は3,063,247千円となり、前連結会計年度末に比べ104,203千円の増加となりました。これは、主に買掛金が157,275千円増加したこと、短期借入金が350,000千円増加したこと、1年内返済予定の長期借入金が509,184千円減少したこと、賞与引当金が79,805千円増加したことなどによります。

固定負債は256,960千円となり、前連結会計年度末に比べ118,640千円の減少となりました。これは、主に長期借入金が120,000千円減少したことなどによります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は2,961,801千円となり、前連結会計年度末に比べ162,183千円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が159,467千円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は47.1%（前連結会計年度末比1.1ポイント上昇）となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は1,626,858千円と、前連結会計年度末に比べ10,542千円の増加となりました。

当連結会計年度末における各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、418,644千円（前年同期は377,866千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益417,480千円を計上したこと、のれん償却額192,223千円、売上債権が171,301千円増加したこと、仕入債務が157,275千円増加したこと、法人税等の支払額262,802千円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、92,465千円（前年同期は74,179千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出45,791千円、無形固定資産の取得による支出13,914千円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、315,636千円（前年同期は303,606千円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純増額350,000千円、長期借入金の返済による支出629,184千円などによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループに関連の深い市場の次期（2026年9月期）見通しにつきましては、新築住宅市場が減少傾向、住宅ストック領域と、商環境市場は堅調に推移することを想定しております。このような状況の中で、当社グループは需要を十分に取り込めるよう引き続き自社技術者の採用活動と協力的会社網の拡充に努め労働力を確保し、値上げ施策に注力することで、当社グループ過去最高の売上高・営業利益を目指してまいります。

以上を踏まえた次期業績につきましては、売上高は15,000百万円（2025年9月期比108.2%）、営業利益は480百万円（2025年9月期比114.1%）、経常利益は460百万円（2025年9月期比110.2%）、親会社株主に帰属する当期純利益は200百万円（2025年9月期比101.8%）と見込んでおります。

また、中間業績の見通しにつきましては、受注した施工案件の完成・引渡時期により、当社グループの業績が大きく変動する可能性があることなどから開示しておりません。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績などは様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,616,316	1,626,858
受取手形及び売掛金	1,744,684	1,915,985
商品及び製品	135,977	135,168
原材料及び貯蔵品	30,221	37,302
その他	152,849	227,760
貸倒引当金	△4,093	△5,848
流動資産合計	3,675,954	3,937,226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	73,176	75,757
機械装置及び運搬具	17,247	17,247
工具、器具及び備品	90,084	98,392
リース資産	3,371	-
建設仮勘定	-	385
減価償却累計額	△129,293	△114,060
有形固定資産合計	54,586	77,721
無形固定資産		
のれん	1,922,237	1,730,013
ソフトウェア	84,385	45,814
その他	1,920	1,870
無形固定資産合計	2,008,543	1,777,699
投資その他の資産		
投資有価証券	106,500	80,428
敷金及び保証金	61,409	93,841
繰延税金資産	117,934	177,159
その他	111,884	140,129
貸倒引当金	△2,552	△2,196
投資その他の資産合計	395,176	489,360
固定資産合計	2,458,306	2,344,781
資産合計	6,134,261	6,282,008

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	390,582	547,858
短期借入金	500,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	629,184	120,000
リース債務	444	-
未払法人税等	149,967	160,978
未払消費税等	150,621	150,181
賞与引当金	190,803	270,608
未払費用	546,086	525,335
その他	401,353	438,285
流動負債合計	2,959,043	3,063,247
固定負債		
長期借入金	370,000	250,000
その他	5,600	6,960
固定負債合計	375,600	256,960
負債合計	3,334,643	3,320,207
純資産の部		
株主資本		
資本金	561,787	561,787
資本剰余金	2,282,655	2,284,700
利益剰余金	710,503	869,970
自己株式	△762,693	△744,073
株主資本合計	2,792,252	2,972,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,365	△10,584
その他の包括利益累計額合計	7,365	△10,584
純資産合計	2,799,618	2,961,801
負債純資産合計	6,134,261	6,282,008

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	13,224,257	13,860,556
売上原価	8,532,670	8,847,118
売上総利益	4,691,587	5,013,437
販売費及び一般管理費		
役員報酬	139,080	173,790
給料手当及び賞与	1,846,045	1,871,884
賞与引当金繰入額	190,803	270,608
地代家賃	273,005	280,979
のれん償却額	192,223	192,223
その他	1,691,226	1,803,305
販売費及び一般管理費合計	4,332,384	4,592,791
営業利益	359,202	420,645
営業外収益		
受取利息	233	2,717
受取配当金	-	988
受取手数料	-	6,400
助成金収入	-	2,844
受取保険金	3,548	2,591
受取損害賠償金	1,000	2,058
その他	1,875	2,625
営業外収益合計	6,658	20,224
営業外費用		
支払利息	12,467	16,764
固定資産除却損	18	486
障害者雇用納付金	2,550	4,350
その他	431	1,788
営業外費用合計	15,467	23,389
経常利益	350,393	417,480
税金等調整前当期純利益	350,393	417,480
法人税、住民税及び事業税	236,992	272,207
法人税等調整額	△24,555	△51,102
法人税等合計	212,436	221,105
当期純利益	137,956	196,374
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	137,956	196,374

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	137,956	196,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,365	△17,950
その他の包括利益合計	7,365	△17,950
包括利益	145,322	178,424
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	145,322	178,424
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	561,787	2,280,954	637,069	△773,724	2,706,086
当期変動額					
剰余金の配当			△64,522		△64,522
自己株式の処分(譲渡制限付株式報酬)		1,700		11,030	12,731
自己株式の処分(新株予約権の行使)					-
親会社株主に帰属する当期純利益			137,956		137,956
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	1,700	73,434	11,030	86,165
当期末残高	561,787	2,282,655	710,503	△762,693	2,792,252

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	-	-	2,706,086
当期変動額			
剰余金の配当			△64,522
自己株式の処分(譲渡制限付株式報酬)			12,731
自己株式の処分(新株予約権の行使)			-
親会社株主に帰属する当期純利益			137,956
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,365	7,365	7,365
当期変動額合計	7,365	7,365	93,531
当期末残高	7,365	7,365	2,799,618

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	561,787	2,282,655	710,503	△762,693	2,792,252
当期変動額					
剰余金の配当			△36,907		△36,907
自己株式の処分（譲渡制限付株式報酬）		2,157		17,608	19,766
自己株式の処分（新株予約権の行使）		△112		1,012	900
親会社株主に帰属する当期純利益			196,374		196,374
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					-
当期変動額合計	-	2,045	159,467	18,620	180,133
当期末残高	561,787	2,284,700	869,970	△744,073	2,972,385

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	7,365	7,365	2,799,618
当期変動額			
剰余金の配当			△36,907
自己株式の処分（譲渡制限付株式報酬）			19,766
自己株式の処分（新株予約権の行使）			900
親会社株主に帰属する当期純利益			196,374
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△17,950	△17,950	△17,950
当期変動額合計	△17,950	△17,950	162,183
当期末残高	△10,584	△10,584	2,961,801

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	350,393	417,480
減価償却費	61,694	67,354
のれん償却額	192,223	192,223
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,678	1,399
賞与引当金の増減額 (△は減少)	68,068	79,805
受取利息及び受取配当金	△233	△3,705
支払利息	12,467	16,764
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,617	△171,301
棚卸資産の増減額 (△は増加)	971	△48,512
仕入債務の増減額 (△は減少)	△59,990	157,275
未払消費税等の増減額 (△は減少)	28,771	△439
その他	△44,422	△14,339
小計	589,649	694,005
利息及び配当金の受取額	233	3,705
利息の支払額	△12,768	△16,264
法人税等の還付額	157	-
法人税等の支払額	△199,405	△262,802
営業活動によるキャッシュ・フロー	377,866	418,644
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,638	△45,791
無形固定資産の取得による支出	△9,379	△13,914
投資有価証券の取得による支出	△49,922	-
その他	△2,239	△32,759
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,179	△92,465
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	350,000
長期借入れによる収入	300,000	-
長期借入金の返済による支出	△738,329	△629,184
リース債務の返済による支出	△754	△444
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	900
配当金の支払額	△64,522	△36,907
財務活動によるキャッシュ・フロー	△303,606	△315,636
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	80	10,542
現金及び現金同等物の期首残高	1,616,235	1,616,316
現金及び現金同等物の期末残高	1,616,316	1,626,858

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、建築サービス関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益のうち、サービス別に分解した情報は以下のとおりであります。

前連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

(単位：千円)

	建築サービス関連事業
サービス別	
リペアサービス	4,381,193
住環境向け建築サービス	3,894,350
商環境向け建築サービス	4,264,709
商材販売	684,004
顧客との契約から生じる収益	13,224,257
その他の収益	—
外部顧客への売上高	13,224,257

当連結会計年度（自 2024年10月1日 至 2025年9月30日）

(単位：千円)

	建築サービス関連事業
サービス別	
リペアサービス	4,493,276
住環境向け建築サービス	4,148,138
商環境向け建築サービス	4,551,289
商材販売	667,852
顧客との契約から生じる収益	13,860,556
その他の収益	—
外部顧客への売上高	13,860,556

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	303.42円	319.72円
1株当たり当期純利益	14.96円	21.23円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	14.91円	21.17円

(注) 1. 「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	137,956	196,374
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	137,956	196,374
普通株式の期中平均株式数(株)	9,218,680	9,249,281
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	33,975	26,689
(うち新株予約権(株))	(33,975)	(26,689)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	2,799,618	2,961,801
純資産の部の合計から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,799,618	2,961,801
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	9,226,900	9,263,700

(重要な後発事象)

該当事項はありません。